

教育いばらき

特集 令和6年度 主要事業紹介
県立高等学校改革プラン・実施プランⅡ期



スペシャルインタビュー

雲研究者

荒木 健太郎 さん



タイトルバック:太陽を中心とした光の輪っか「ハロ」 左上:雲のなかでも特に美しい「彩雲《さいうん》」良いことの起こる前ぶれとも
右上:雲研究者・気象研究所主任研究官 荒木 健太郎さん
左下:(日立二高)看護・医療コースの病院実習の様子



教育長
柳橋常喜

令和6年4月から、教育長に就任しました柳橋常喜^{やぎはしつねき}です。
本県では、「活力があり、県民が日本一幸せな県」を基本理念に教育プランを定めていますが、今、教育現場では、人口減少・少子化の進行、日本語を母語としない外国人児童生徒や不登校児童生徒の増加などへの対応が、これまで以上に求められています。茨城県教育委員会では、将来にわたりよりよい教育環境を持続していくため、計画的な統合や学校連携を行うとともに、外国人児童生徒への日本語教育やオンラインの学習動画提供などニーズに合わせた多様な事業を行っています。
教育は社会にとって欠かせないインフラです。教職員一同、安心安全な学校づくりを進めるとともに、他者への理解や思いやりのこころをはぐくんでまいります。県民の皆様方も、子どもたちとともに明るい未来を創るため、それぞれの立場でご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

アンケートにご協力ください(回答期限 6月30日)

ご意見お待ちしております!

『教育いばらき』をよりよいものにするため、アンケートを行っています。
ご回答いただいた方の中から、抽選で10名の方に「第90回企画展 羊歯(シダ)」
(ミュージアムパーク茨城県自然博物館)のペアチケットをプレゼントします。



特集 1 令和6年度 主要事業紹介

茨城県教育委員会では、『活力があり、県民が日本一幸せな県』の実現に向け、県教育行政の基本方針となる「いばらき教育プラン(令和4～7年度)」に基づき、時代のニーズに合わせた多様な事業に取り組んでいます。
そのうち、令和6年度からの新規事業など主要事業を紹介いたします。

歴史館魅力向上事業(新規)

開館50周年を迎え、文化観光施設としての一層の魅力向上を図るため、外部プロデューサーによる企画展や企業とのコラボイベントを展開し、偕楽園エリアの誘客促進を図る。

高等学校DX加速化推進事業(新規)

高性能PCや3Dプリンター等のICT環境の整備とともに、デジタルやデータサイエンスを活用した実践的な学びを充実させ、デジタル人財や成長分野を支える担い手の育成を図る。



歴史クイズ&スタンプラリー
特賞当選!



日本語指導の様子

外国人児童生徒日本語教育支援事業(小・中学校対象)

日本語指導が必要な外国人児童生徒を公立小中学校に円滑に受け入れる体制の強化や在日外国人学校と公立学校の児童生徒の交流促進をモデル的に実施。

高等学校外国人生徒支援事業(高校対象)

県立高等学校7校において外国人生徒も個々の能力を発揮できるよう学校生活の支援体制や日本語指導体制を強化することで地域社会の担い手を育成。

- ・重点校：石下紫峰高校、結城第一高校
- ・支援校：江戸崎総合高校、筑波高校、茎崎高校、結城第二高校、坂東清風高校



ALTと英会話をする生徒

外国語指導助手招致事業(高校対象)

県立高等学校等における外国語指導助手(ALT)の配置を拡充し、生きた英語によるコミュニケーション中心の授業を推進。

特集 2 県立高等学校改革プラン・実施プランⅡ期の策定

県では、中学校卒業生数の減少や科学技術の進展といった教育を取り巻く環境の変化や、生徒の多様化などに適切に対応するため、2020～2026年度の7年間の計画に基づき、活力と魅力ある県立高校づくりを進めています。まず、実施プランⅠ期では、中高一貫教育校の設置や学校改編など県立高校の魅力づくりに取り組んできました。

【実施プランⅡ期(2024～2026年度)】

今回策定した実施プランⅡ期では、中学校卒業生数の減少に伴う学校の小規模化に対応するため、新たな手法での統合や県立高校同士で共同の学びができるような仕組みの導入などに取り組めます。

【実施プランⅠ期(2020～2023年度)】

第1部(2020～2022年度)

- ◎中高一貫教育校10校設置

第2部(2021～2023年度)

- ◎外国人生徒等への支援
(石下紫峰・結城第一で支援開始)
- ◎科学技術の進展やIT人財の不足への対応
(IT未来・つくばサイエンス高校開校)

新たな取り組み 【学校連携型キャンパス制】

「学校連携型キャンパス制」ってどんなこと?

- 統合は行わずに、異なる特色のある近隣の学校が連携することで、学校の活力向上を図る取り組みです。
《結城第一》外国人生徒支援 《鬼怒商業》商業科目
- 学校同士が近い距離にあることなどを生かして、例えば合同での部活動や探究活動、学校行事などを行います。

【モデル校】結城第一高校・鬼怒商業高校

【実施年度】2025(令和7)年度～

《取り組み例》



部活動や探究活動・
学校行事の合同実施



遠隔授業等による他校の
専門の教員からの授業

統合(機能統合) (特色ある取り組みを統合先に継承・発展)

【対象校】明野高校を真壁高校に統合(コース制によるキャリア教育などを継承)
2026(令和8)年度末に明野高校閉校

閉課程

【対象校】太田第一高校・定時制課程
2027(令和9)年度末に閉課程

普通科 紹介

魅力ある普通科をめざして

「普通科」は、中学校教育の基礎の上に、さらに幅広い教養を身に付ける学科で、県立高校の約8割(93校中70校)に設置されています。多くの学校では、1年生のうちには全員がほぼ同じ教科・科目を学びますが、2・3年生からは個人の適性、進路希望等の多様なニーズに対応した教育が行われます。例えば、文系・理系などの類型コースに分かれたり、履修する教科・科目を選択したりして、それぞれに学ぶ内容が決まります。

さらに、普通科の中でも様々な進路希望等に対応した特色ある取り組みやカリキュラムを用意している学校もあります。

今回は、そうした学校の取り組みをご紹介します。



イラスト 県立取手松陽高校
3年 落合 結さん

日立第二高等学校

多彩なコースで 進路に合った学び

同校では、2年次から生徒が希望するコースを選択し、3年次までの2年間、自分の進路希望の実現に役立つ学習に取り組みます。



ブリティッシュヒルズでの語学研修

昨年度、新たに開設した「I型看護・医療コース」は、将来、看護師・理学療法士・作業療法士等の医療従事職を目指し、大学や専門学校への進学を希望する生徒対象のコースです。看護・医療分野に特化した教科の学習、実習体験・施設訪問や講義・意見交換会を3本柱として、志望校合格に必要な学力と医療従事職に不可欠な資質を身に付けます。

このほかにも、実践的な英語力を身に付け、語学系の大学等への進学や留学などを目指す「I型英語コミュニケーション」や「I型文理系」、「II型(特進)」の、3つのコースを設定しており、将来の進路に向けた学習を展開しています。



救急法基礎講習
手当の基本を学ぶ生徒

茨城東高等学校

社会に必要な力を！ 未来のリーダーへの成長を！

同校では、社会に必要な力を育むために座学と体験を融合した段階的な「キャリア教育」に重点を置き、学年ごとに、多彩な教育活動を実践しています。

職業理解において基盤となる観点を養うため、1年次には、地域の団体や専門学校と連携した体験学習。2年次には、多数の企業の協力のもと、様々な業種の就業体験。3年次には、希望者対象の12日間の長期就業体験「デュアルシステム」などを通じて段階的なキャリアデザインを実施し、職業観の育成を目指しています。



仕事・資格を理解するための
グループワーク風景



12日間の体験を終えて成果を発表

また、全学年で毎日20分づつ国・数・英の中学校までの学習を振り返り、基礎学力の定着を目指す「ベーシクトライ」や、「漫才による進路ガイダンス」など、生徒一人一人の夢の実現のために、茨城東高校ならではの様々な進路活動の取り組みを行っています。

水戸第一高等学校

広い視野と責任感を持ち、新たな価値を生み出しつつ 社会に貢献していくトップリーダーを育成

同校では、進路は他者に指導されて決めるべきものではなく、生徒が自ら決め、その実現を職員は支援すべきもの、との考え方から「進路支援」を積極的に行っています。



ノーベル平和賞受賞者
(M・ユヌス博士)との交流

最も重視しているのは「授業」。多様な進路希望に対応すべく30以上もの選択科目を設け、質の高い授業を展開しています。また、Wi-Fiを完備した学習館を、既卒生を含め開放するなど、自習環境も充実しています。

さらに、東大・京大等の先生から最先端の研究について学ぶ「文理・融合講座」、米西海岸・台湾への海外派遣、公的機関のリーダーを招いての「パブリックリーダースクール」など、各界のトップリーダーとして活躍するまでを視野に入れた取り組みを進めています。



旧帝大のひとつ、台湾大学での授業



いばらきっ子を応援したい!!

スペシャルインタビュー

いばらきっ子を元気づけるために、郷土ゆかりの著名人に応援エールをいただく企画です。第5回目は、

雲研究者の^{あらきけんたろう}荒木健太郎さんです!!



落ちこんだら散歩をしてみよう

雲研究者・気象庁気象研究所主任研究官 荒木健太郎さん

※荒木さんの応援メッセージをHPで配信中

—現在のお仕事を教えてください。

気象庁気象研究所で、災害をもたらす雲の仕組みを調べています。雲には、まだわからないことがたくさんあり、警報や注意報をより早く正確に発表して、注意警戒をうながせるように研究をしています。

また、楽しみながら知識を増やし災害に備えてもらうために、本を書いたり SNS での発信をしています。



研究室には著書がぎっしり

—どうして雲研究者になろうと思ったのですか？

最初から、「雲研究者」になろうと思ったわけではありません。得意な数学を活かして「生活に身近な分野の研究をしたい」と考えて大学に進学しましたが、入学後に考えていた研究ができないとわかり中退し、気象大学校に入りなおしました。

「やりたいこと」がはっきりしていたので、迷いはありませんでした。

—「やりたいこと」が見つけれない、と悩む学生もいますが・・・

「何をやりたいか」は思う存分悩み、考えたほうが良いと思います。将来が完全に見えている人はごくわずかです。

なりたい職業よりも、自分はどういう方向で何を楽しまたいのか、どう
いう生き方をしたいのかってことをまず考えてほしいと思います。

—将来、研究者を目指したいという生徒にアドバイスをお願いします

学校の勉強をしっかりやりましょう。いま勉強していることは、いつ何の役に立つかわからないと思うこともあるでしょう。でも、先生に教えてもらえる環境は貴重ですし、学んだことは教養として役立ちます。

英語はどの分野でも使えますし、理系の生徒でも文化や芸術などを勉強しておくことで、断片的な知識が有機的につながることも十分あります。

将来どう活かせるかはわからないけれど、知識がつながる可能性が増える、ということは大きな強みになりますよ。



この積乱雲の下は、激しい雷雨



限界まで発達し、かなと雲を伴う積乱雲

—おすすめの雲は？

積乱雲です。茨城県は空の表情がとても豊かで、色々な雲を観察することができます。特に夏の積乱雲はダイナミックな上、短時間の成長から天気急変までを見ることができます。

実際に雲の変化を楽しみながら、災害に備える
ということを実践できます。ぜひ、楽しみながら観察してみてください。



雨上がりの空に現れたダブルレインボー

—虹を探してみよう

茨城県は、虹が見やすい地理的な条件にあります。また、霞ヶ浦があるので、四重の虹（普通のダブルレインボーと反射虹が重なったもの）を見られる可能性もあります。風が穏やかで水面が波立っていないとき、その水面で反射した光でできる虹が重なると四重になることがあるんです。

お天気雨の日にさがしてみるのがおすすめです。

シチズンサイエンスや知識普及の取り組み

一般市民と研究者が協力して、関東の雪の結晶の観察研究を行っています。また、発行前に荒木さんの書籍内容を公開し意見をつのる「先読み」などの取り組みを通じて、楽しみながらできる啓発活動も進めています。

【経歴】荒木 健太郎（あらき けんたろう）雲研究者・気象庁気象研究所主任研究官・博士（学術）

県立竹園高校、慶応義塾大学経済学部を経て気象庁気象大学校卒業。

専門は雲科学・気象学。防災・減災のために、気象災害をもたらす雲の研究に取り組んでいる。

映画『天気の子』、ドラマ『ブルーモーメント』気象監修。MBS/TBS系『情熱大陸』など出演多数。

主な著書に『すごすぎる天気凶鑑』『もっとすごすぎる天気凶鑑』（KADOKAWA）、『世界でいちばん素敵な雲の教室』（三オブックス）など。

また、X、Instagram など SNS も活用し、気象観察の楽しさと防災への備えの大切さを伝えている。

お悩み相談特集「不登校」

新学期に入り、入学・進級など児童生徒の生活環境も新たになる中で、大型連休明けなどの時期は、学校を休みがちになってしまう児童生徒が増えやすい時期とも言われています。

今回は、県の「こどもの教育相談」の中でも相談が多い不登校について紹介します。

●どんな悩みを相談しているの？

！ 下図のように「こどもの教育相談」には不登校の相談が多いことがわかります。

相談内容 ▼表：R5年度こどもの教育相談実施概要データより

	小学校	中学校	高校
1位	不登校 約27%	不登校 約28%	不登校 約37%
2位	教職員との関係 約17%	家庭 約14%	家庭 約12%
3位	家庭 約14%	教職員との関係 約13%	学業・進路 約11%

※不登校児童生徒とは

文部科学省の調査では、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたものと定義されています。

●こんなことはありませんか？

不登校には複数の要因が重なっている場合があります。

【不登校関連要因の一例】

問題行動	・生活リズムの乱れ ・非行、暴力行為 など	いじめ	・いじめ被害 ・いじめ加害 など
家庭・環境	・家族の世話、介護 ・生活環境の急激な変化 ・家庭内の不和、親子のかかわり方 ・経済的な問題 など		
学習・進学	・学業不振、学力低下 ・宿題ができていない ・進路に関する不安や問題 ・授業が簡単すぎた など		
学校	・部活動、クラブ活動等への不適応 ・学校に関する問題 ・教職員や友人との関係 ・入学、進級時の不適応 など		
身体の不調	・頭痛、腹痛、不眠 ・不安、無気力 など	その他	・依存傾向、感覚過敏 ・虐待、体罰など



◆相談員さんに聞いた 不登校の相談事例

「娘が朝になると登校をしぶる」 (中1娘の母)

Q 4月に中学生になった娘が、はじめのうちは張り切って登校していたのですが、5月の連休明けから、朝になると腹痛を訴え登校をしぶるようになりました。念のため、内科を受診させたのですが、どこにも異状は見つかりませんでした。今のところ、学校に行っていますが、そのうちに不登校になるのではないかと心配しています。

A 中学校での生活に戸惑い登校しぶりという形でSOSを発信しているのかもしれませんが、まず、じっくりと話を聴いてあげてください。娘さんはあまり話したがらないかもしれませんが、親がこどもに寄り添い悩みを一緒に考えようとする姿勢は、こどもにとって大きな心の支えとなります。

また、学校での様子を知るためにも担任の先生に相談しましょう。学校と家庭が共通認識をもって、一緒に考えることが重要です。また、娘さんの状況によって、スクールカウンセラーや、相談機関に相談するなど、周囲の協力を得ながら支えていってはいかがでしょうか。

◆まずは相談してみよう

話してみたら、支援への糸口が見つかるかもしれません。専門の相談員があなたの声に寄り添います。

児童生徒向け

いばらき子ども SNS 相談
小・中・高生の相談窓口です。LINE やウェブサイトから気軽に相談ができます。

毎日 17:00 ~ 22:00 受付

▼ウェブサイト

▼LINE 友だちに追加

児童生徒向け

子どもホットライン
子ども専用の相談窓口です。24時間いつでも電話ください。メールでも受け付けています。

くわしくはこちら →

毎日 24 時間受付
TEL 029-221-8181
FAX 029-302-2166
メール kodomo@edu.pref.ibaraki.jp

いじめ・体罰解消サポートセンター
いじめや体罰などで悩んでいた、困っている人がいるときは…

電話・面接 月～金 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

県央地区 TEL 029-221-5550
県北地区 TEL 0294-34-4652
鹿行地区 TEL 0291-33-6317
県南地区 TEL 029-823-6770
県西地区 TEL 0296-22-7830

メール、ネット目安箱 毎日24時間受付

こどもの教育相談
不登校や情緒不安など

電話相談 月～金 8:30～20:00
土 8:30～17:00 (日・祝日、12/29～1/3を除く)

TEL 0296-71-3870

来所相談 (要予約)
TEL 0296-78-3219
月～金 9:00～16:30 (土日祝日、年末年始を除く)
メール 毎日24時間受付
7830@center.ibk.ed.jp

発達が気になるこどもの教育相談
こどもの発達について

電話相談・来所相談 (要予約)
月～金 9:30～16:30 (土日祝日、12/29～1/3を除く)

TEL 0296-78-2777

●学校
教師、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー など

各学校には、児童生徒や保護者の悩みに対応するため、専門的な知識や経験のあるスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが配置・派遣されています。相談したい方は直接、学校にお問い合わせください。

一人で抱え込まずに、
どんなことでも
ご相談ください!!

●教育行政相談
県の教育行政に関するご質問、ご意見などは、県教育委員会ホームページ内の専用フォームへどうぞ。

教えて先生!

「よ～し、勉強するぞ!」と勉強を始めてはみたものの、「何から始めたらいいの?」「どのように勉強したらいいの?」と勉強の仕方が分からず途中で投げ出してしまったことはありませんか。

今回は、そんな悩みをもつ児童・生徒のみなさんへ「勉強のコツ」について

算数・数学を例に話をします。参考にしてください。



イラスト 県立笠間高校3年 相馬 豆乃さん

小学1年生～3年生

- たし算やかけ算などの計算は、毎日繰り返し学習しましょう。
- 図、式、言葉を使って、考えをノートに書くことを大切にしましょう。
- 算数で学んだことを、折り紙での遊びやふだんの生活に、生かしていきましょう。



イラスト 県立笠間高校2年 小室 凛さん

保護者のみなさまへアドバイス

買い物の場面などで、「おつりは何円?」「〇円だとお菓子が幾つ買えるかな?」などの声をかけ、一緒に考えるようにしてみましょう。

小学4年生～6年生



イラスト 県立取手松陽高校3年 落合 結さん

- 基本的な計算は、毎日繰り返し学習しましょう。
- 学んだきまりや大切な算数の言葉を使って自分の考えを順序よく、相手に分かるように説明できることを目指しましょう。
- 考えた「わけ」も言えるようにすると、力を伸ばすことができます。

保護者のみなさまへアドバイス

野菜を切った際、等分の考え方を話題にするなど、日常生活の中でも知識のつながりを育みましょう。

中学生



イラスト 県立取手松陽高校3年 塚田 裕霞さん

- 基本的な計算や、方程式の解き方、作図等は、繰り返し学習しましょう。
- 用語とその意味(定義)を確実に理解できるようにしましょう。
- 答えを出した後で、どのような根拠や理由から導くことができたのかを見直したり、確認したりしましょう。

保護者のみなさまへアドバイス

算数の学習を振り返ることが必要な場面もあります。小学校の教科書も保管して、お子様が活用できるようにしておきましょう。

高校生

- 小中学校でのつまずきポイントをもう一度見直しましょう。
- その日の授業はその日のうちに振り返り、先生の言葉やつまずきポイントなどを思い出して、授業内容をノートに書き出してみましょう。
- 学校の教科書や教材をしっかり復習しましょう。問題が解けないときは、その単元の定義や定理・性質などが理解できていない可能性があります。



イラスト 県立取手松陽高校3年 福田 咲子さん

保護者のみなさまへアドバイス

高校数学では、勉強の成果がテストや成績になかなか表れない場合もあります。長い目で見て応援することが大切です。

いばらきオンラインスタディ(県教育委員会ホームページ)に、フォローアップ問題、学習ミニ動画などの学習教材を掲載しています。問題の解決方法を丁寧に解説しています。家庭学習にご活用ください。



小学校



中学校

Information

部活動の地域移行を進めています!

県内各地で進んでいる部活動の地域移行。各市町村の様々な取り組みを紹介いたします。



☎ 教育庁 保健体育課 競技スポーツ・部活動地域移行担当 電話 029-301-5361



家庭教育応援ナビ

『すくすく育ていばらきっ子』

「家庭教育応援ナビ」には、子育てや家庭教育のヒントが満載。Q&Aや動画、マンガがおすすです!



☎ 教育庁 生涯学習課 就学前教育・家庭教育推進室 電話 029-301-5132



ラーケーションが始まりました

「ラーケーション」とは、児童生徒が、校外における体験活動を企画し、平日に活動できる日で、年5日以内で、登校しなくても欠席とならない日のことです。

※詳しくは県教育委員会ホームページをご覧ください。



イラスト 県立笠間高校2年 阿部 柚希さん

高校生によるイラストチャレンジ

今号では、県立笠間高等学校と取手松陽高等学校の美術科の生徒さんが応募してくれたイラストを掲載しています。

簡単!
タイム
トラベル

いばらきの 中世へGO!!

いばらきの良さを知っていただきたい!と始まったこの企画も3回目になりました。茨城県で確認されている中世城館跡はなんと1,135か所!森林浴をしながら、中世に思いをはせるのも楽しいですね。
天守閣を持つ近世の城郭とは一味ちがう中世城館。うちの近くにもきっと見つかるはず!

ほとんどの城館跡は、地元の方々が大切に守ってくださっています。感謝の気持ちをもって見学しましょう!



【今回お話を聞いた人】
茨城県立歴史館
飛田 英世さん

中世城館ってどんなところ?

日本に現存する城館跡のほとんどは、中世に地域を支配した領主らが、居住したり、戦いのために築いたところです。険しい山を活かした「山城」や平地に作られた「平城」がありました。建物は残っていませんが、堀や土塁の残る遺構もたくさんあります。想像の翼を広げて楽しみましょう。

出かけるときは?

- 長袖・長ズボンを着用しましょう
- 行き先を伝えてから出かけましょう
- 水筒・携帯電話を持参しましょう
- 危険なところには近づかないようにしましょう
- 必要に応じて、虫よけや帽子を用意しましょう

平安時代



県央



1185~
1192年



▲広々とした本丸跡
▲近世の石垣や櫓跡を見ることができます。

笠間城跡(笠間市)

笠間市の北部、佐白山上に立地し、尾根を巧みに利用した山城です。現在知られている遺構は近世の城跡ですが、中世の笠間城由来の遺構を再利用したと考えられています。

小幡城跡(茨城市)

まるで迷路みたい!七つの曲輪と外曲輪の遺構が確認されているこの城は、コンパクトでありながら印象深いお城です。深い空堀跡の中を案内の矢印に従って歩くと、井戸の残る大きな曲輪跡にたどりつきます。

鎌倉時代



▲うっそうとした木が繁る中世の小幡城跡

県北



久米城跡(常陸太田市)

標高50~70mの丘陵を活かした山城で、南北600m、東西300mと県北地域でも有数の城郭遺構です。
鹿島神社を中心とする本郭と周囲の曲輪をわける空堀や堀切が見どころです。鎌倉時代に築城されたという言い伝えが残っています。



額田城跡(那珂市)

県内最大規模の連郭式平山城です。堀跡には今でも地下水がたたえられ、昔の人も同じ光景を見たのかもしれない。難攻不落の城で、佐竹氏は豊臣政権の支援をうけてようやく落城させたとも言われています。

南北朝時代

1336年

鹿行



島崎城跡の虎口

県西



真壁城跡(桜川市)

平安時代末にこの地を治めた平氏が真壁氏を名乗るようになりました。天然の地形を利用してつくられた平城で、本郭を中心にめぐる四重の堀と土塁などが良好な状態で残されています。現在も発掘作業が続く、毎年新しい発見があります。



▲左 中世の櫓(復元)
▲右 主殿(復元)
中世の武士は、このような建物で生活し、指揮をとっていました。



逆井城跡(坂東市)(逆井城跡公園)

中世の城跡には、建物は残っていないので、イメージがわきづらいものですが、ここでは中世の城跡に、櫓や主殿などを復元し、タイムスリップしたような感覚を味わうことができます。



▲小田城跡本郭東堀跡

小田城跡(つくば市)

南北朝時代、南朝方の北畠親房が『神皇正統記』を記したことで有名です。本郭跡とその周辺は小田城跡歴史ひろばとして整備され、その歴史をわかりやすく伝えていきます。

県南



土浦城跡(土浦市)

室町時代に築かれたと伝えられる土浦城は、水に囲まれる本丸が亀のように見えることから「亀城」と呼ばれたとされ、現在では亀城公園として親しまれています。

◀関東で唯一本丸跡に現存する近世の「櫓門」

室町時代

鹿島城跡(鹿嶋市)(鹿島城山公園)

鹿島氏の居城とされ、本郭跡の東側と南側には深い空堀跡が残ります。現在は公園として整備され、市民の憩いの場となっています。



(写真:鹿嶋市提供)

1467年~ 戦国時代

美術館・博物館のご案内

最新の開館情報はホームページをご覧ください、各館へお問い合わせください。

美術館・博物館情報
(教育委員会
ホームページ内)



茨城県立歴史館

企画展(アーカイブズ展)

歴史を紡いだ茨城の先人
一岩上二郎、長久保赤水、
菊池謙二郎、小野友五郎—
4月27日(土)~6月23日(日)

茨城県近代美術館

企画展

石岡瑛子I (アイ) デザイン
4月27日(土)~7月7日(日)

茨城県陶芸美術館

企画展

4月27日(土)~7月7日(日)
「魯山人クロッシング」

陶芸、書、日本画、料理など幅広い分野にわたり、独自の美意識を追求したことで著名な北大路魯山人。本展では、魯山人の美の世界を、近年発見された茨城県内のコレクションを通して、陶磁器、漆器、日本画、篆刻、書の約70件により紹介します。



北大路魯山人
「金網手蓋物」
(10客の一部)
1939年頃

茨城県五浦美術館

企画展

7月5日(金)~9月1日(日)
「35周年記念
かいけつゾロリ大冒険展」



©原ゆたか/ポプラ社

児童書の『かいけつゾロリ』シリーズが35周年を迎えました。ゾロリと仲間たちの大冒険を描いたシリーズ各巻の原画のほか、ゾロリが集めた「お宝」も立体になって登場。この夏は魅力たっぷりのゾロリワールドをお楽しみください。

茨城県つくば美術館

土曜講座

第3回土曜講座
「北大路魯山人 名品覚醒」
6月8日(土) 13:30~15:00

茨城県自然博物館

企画展

「羊歯(シダ)
—花はないけど、華はある—」
7月6日(土)~10月6日(日)

みんなで読んでみよう おしえて ふれあちゃん!

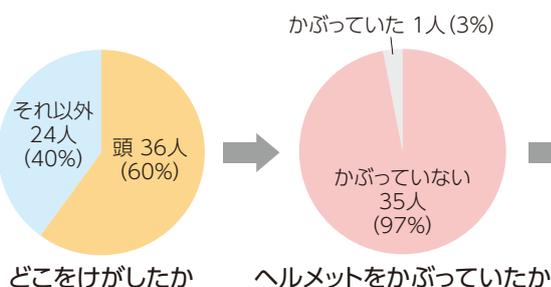
県教育委員会
マスコットキャラクター
ふれあちゃん



今回は、
こひばりくんと一緒に
「自転車の交通安全」
について勉強しよう!

1 自転車に乗るときは、命を守るためにヘルメットをかぶりましょう。

自転車に乗り交通事故で亡くなった方の特徴(令和元年～令和5年)



もし、ヘルメットをかぶっていた場合

88%以上
被害が軽減されていたと考えられます



努力義務!

茨城県警察
マスコットキャラクター
こひばりくん



あごひもをしっかり締め、
正しくヘルメットをかぶろう。

2 自転車は車道通行が原則です。歩道を走ることのできる場合を確認しましょう。

“歩道を走ることができる場合”

- ・歩道通行可の標識がある
- ・13歳未満や70歳以上の方
- ・安全な通行を確保するため、やむを得ないとき



この標識があるところでは、歩道を走ることができます。

安全のため、
小学生のみなさんは
歩道のあるところでは、
歩道を走ろう。



3 交差点では必ず止まり、右・左・後ろの安全確認をしましょう。



道路を渡るときは、
必ず安全を確認しよう。

4 夜間はライトを付け、周りに自転車の存在を知らせましょう。



夜間は、
白や黄色などの
明るい服を着て、
反射材を身につけよう。



**自転車は「車の仲間」、乗ったらキミもドライバー！
安全運転を心がけよう！**

詳しくは、
茨城県警察HP
をチェック!



ここから下の段は広告です。掲載の広告は県教育委員会の事業とは関係ありません。この広報紙の制作費用の一部を広告収入でまかなっています。

広告

Tradition 伝統
革新 Innovation

医学コース

過去10年で158名の医学部医学科の合格者が出ています。(2015年～2024年)2024年8名

医学コース第1期 中学3年・高校1年

医学コース第2期 高校2年・高校3年

※高校からの入学生にも対応しています。

駿台 | atama+

2024年度から、駿台とタッグを組み、atama+(アタマプラス)スタディーホールを立ち上げました。個々に合わせて苦手克服が可能なデジタル教材atama+(アタマプラス)や、全国の指導者と瞬時にマッチングして指導を受けられる質問システムmanabo(マナボ)などをフル活用した、最先端の学びが学校内で実現します。

国際教養コース

コース生全員に長期留学(約6ヶ月)を課すことにより、高い英語力を養います。また、自立心を養成し、総合的な人間力を培います。

茨城中学校・茨城高等学校

水戸市八幡町16-1 TEL.029-221-4936 <https://www.ibaraki-jsh.ed.jp/>

